

経営学研究科経営学専攻 博士後期課程（博士（経営学））

＜教育課程におけるアセスメント・ポリシー＞

「学生の学修成果の評価（アセスメント）」について、学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）、教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）、学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に照らして、下記のとおり検証を行う。具体的な検証項目については、別途定めるアセスメントシートを用いて実施する。

1. 目的

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）に示された学生の学修成果を把握・評価することで、教育の改善・向上に結びつける。

2. 測定項目

- （１）入学段階において、学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）で求める専門知識、意欲、キャリアビジョンが身についているか、アセスメントシートを用いて測定を行う。
- （２）教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）に基づく取り組みと成果を通じて、研究を着実に遂行し進展させていく主体的、自主的、能動的な学修態度や、質の高い論文の作成に必要な思考力、判断力、表現力、研究成果の発表や学術雑誌への投稿を通じて世界で生き抜く能力、国際的通用性が養われ、研究者、またはその他の専門業務に従事するに必要な高度な専門知識・能力が身についているか、アセスメントシートを用いて測定を行う。
- （３）ディプロマ・ポリシー（大学の学位授与方針）で求める高度な研究能力、豊かな学識が身についているか、アセスメントシートを用いて測定を行う。

3. 実施体制

アセスメントの実施主体は、経営学研究科教授会とする。

4. 実施および公表

- （１）アセスメントは、別に定めるアセスメントシートにより実施する。
- （２）検証結果を踏まえた教育の改善・向上の内容は、積極的に自己点検・評価書類にて公表する。